

生コンクリート価格表（内規表）

（ 2 0 2 6 年 4 月 1 日 改正 ）

田川生コンクリート協同組合

〒826-0023

福岡県田川市上本町 1-43

サンライズ恵比須ビル 2 階

TEL:0947-44-6022

FAX:0947-85-8522

原材料その他原価に著しい変動があった場合は改正価格でお願いいたします

表1ー レディーミクストコンクリートの種類及び区分（JIS A5308：2024 による）

コンクリートの種類	粗骨材の最大寸法 mm	スランブ又はスランブフロー(1) cm	呼 び 強 度													
			18	21	24	27	30	33	36	40	42	45	50	55	60	曲げ 4.5
普通 コンクリート	20	8・12 15・18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
		21	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
		45	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—
		50	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—
		55	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	—	—	—
		60	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—
	40	5・8 12・15	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
軽量 コンクリート	15	8・12 15・18・21	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
舗装 コンクリート	20・40	2.5・6.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
高強度 コンクリート	20	12・15・18 21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
		45・50・55 60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—

（注）（1）荷卸し地点での値であり、45cm、50cm、55cm、及び60cmは、スランブフローの値である。

種類及び区分

レディーミクストコンクリートの種類は、普通コンクリート、軽量コンクリート、舗装コンクリート及び高強度コンクリートとする。それぞれのコンクリートは、粗骨材の最大寸法、スランブ又はスランブフロー、及び呼び強度によって区分し、その組み合わせを表1の○印で示す。

ただし、高強度コンクリートは、表1の○印と○印との間の整数、及び45を超え50未満の整数を呼び強度としてもよい。

購入者は、レディーミクストコンクリートの購入に際し、次のa)～d)までの事項を生産者と協議の上指定する。また、次のe)～r)の事項を必要に応じて、生産者と協議の上指定する。

ただし、a)～i)までの事項は、この規格で指定している範囲とする。

- セメントの種類
- 骨材の種類
- 粗骨材の最大寸法
- アルカリシリカ反応抑制対策の方法
- 骨材のアルカリシリカ反応性による区分
- 舗装コンクリートの強度試験方法（曲げ強度 又は 圧縮強度）
- 高強度コンクリートの場合は、水の種類
- 混和材料の種類 及び 使用量
- 5.6に定める塩化物含有量の上限值と異なる場合は、その上限値
- 呼び強度を保証する材齢
- 表6に定める空気量と異なる場合は、その値
- 軽量コンクリートの場合は、その単位容積質量
- コンクリートの最高温度 又は 最低温度
- 水セメント比 及び / 又は水結合材比の目標値(1)の上限
- 単位水量の目標値(2)の上限
- 単位セメント量の目標値(3)の下限 又は 目標値(3)の上限
- 流動化コンクリートの場合は、流動化する前のレディーミクストコンクリートからのスランブの増大量 又はスランブフローの増大量 [購入者がd) でコンクリート中のアルカリ総量を規制する抑制対策の方法を指定する場合、購入者は、流動化剤によって混入されるアルカリ量(kg/m³)を生産者に通知する]
- その他必要事項
 - (注)(1)配合設計で計画した水セメント比 及び / 又は水結合材比の目標値
 - (注)(2)配合設計で計画した単位水量の目標値
 - (注)(3)配合設計で計画した単位セメント量の目標値

ベースを基準にした各種配合の価格表

普通コンクリート

(空気量4.5% 粗骨材の最大寸法 20mm : 40mm)

単位 : 円/m³

呼び強度	スランプ	普通セメント (AE減水剤)	普通セメント (高性能AE減水剤)	早強セメント 7日強度 (AE減水剤)	早強セメント 7日強度 (高性能AE減水剤)
18	12以下	△150		650	
	15・18	0		850	
21	12以下	350		1,350	
	15・18・21	550		1,600	
24	12以下	1,000	1,550	2,050	2,650
	15・18・21	1,250	1,850	2,400	3,000
27	12以下	1,450	2,050	2,700	3,300
	15・18・21	1,700	2,400	3,050	3,700
30	12以下	2,150	2,850	3,550	4,250
	15・18・21	2,500	3,200	4,000	4,700
33	12以下	2,800	3,550	4,100	4,850
	15	3,000	3,750	4,300	5,050
	18・21	注) 3,200	3,950		5,300
36	12以下	3,300	4,100	4,700	5,450
	15	3,500	4,300	4,900	5,650
	18・21	注) 3,700	4,500		5,950
40	12以下		5,000		6,550
	15		5,200		6,750
	18・21		5,500		7,150
42	12以下		5,350		7,000
	15		5,550		7,200
	18・21		5,900		7,600
45	12以下		6,050		8,000
	15		6,250		8,200
	18・21		6,550		8,600

注) : 杭の単位水量 200 kg/m³以下指定に限る

※水セメント比の上限指定の場合 (普通・高炉B種)

- ①水セメント比 65%以下を満足する呼び強度は18以上となります。
- ②水セメント比 60%以下を満足する呼び強度は21以上となります。
- ③水セメント比 55%以下を満足する呼び強度は24以上となります。
- ④水セメント比 50%以下を満足する呼び強度は27以上となります。

高強度コンクリート

(²⁸S₉₁ 空気量3%) 普通セメント

単位 : 円/m³

設計強度	スランプ	金額	フロー	金額	フロー	金額	フロー	金額	フロー	金額	フロー	金額
39	23	7,250	45	7,400	50	7,500	55		60		65	
42	23	7,650	45	7,750	50	7,850	55		60		65	
45	23	8,050	45	8,200	50	8,300	55	8,450	60	8,550	65	
48	23	8,700	45	8,850	50	8,950	55	9,100	60	9,200	65	
51	23	9,450	45		50	9,750	55	9,900	60	10,050	65	10,200
54	23	10,350	45		50	10,650	55	10,800	60	10,950	65	11,100
57	23	10,850	45		50	11,150	55	11,300	60	11,450	65	11,600
60	23	11,400	45		50	11,700	55	11,850	60	12,000	65	12,150

※ 空気量 4.5%は500 円/m³を加算します。

※ 特殊セメント使用の場合は協同組合にお尋ねください。

※ 鋼管充填コンクリート等、スランプフロー 60 cm以上は設計強度 51 以上で対応お願い致します。

モルタル

(規格外品)

単位 : 円/m³

配 合	1 : 1	1 : 2	1 : 3	1 : 4	1 : 5
価 格	19,750	13,300	10,750	8,800	8,150

舗装コンクリート

(28日材齢)

単位：円/㎡

曲げ強度	4.5		5 (規格外品)	
スランプ	2.5 (工場渡し価格)	6.5 (持込み価格)	2.5 (工場渡し価格)	6.5 (持込み価格)
価 格	3,150	4,150	3,650	4,650

※夜間打設の場合は、別途時間外割増をいただきます。

※スランプ 2.5 cmの場合は、ミキサー車による持込みはできません。

※ 軽量コンクリート：価格については協同組合にお尋ねください。

割増及びその他別途料金

1. 特 殊 配 合 : 価格表に表示がない場合は協同組合にお尋ねください
2. セメント品種による値差 : 高炉セメントB種 100円/㎡引きとする
3. 中間強度及びスランプ : 上位ランクの価格を適用する
4. 長 期 材 齢 56 日 : 材齢28日の呼び強度を1 ランク下げてN は150円/㎡増、BB は100円/㎡引き
長 期 材 齢 91 日 : 材齢28日の呼び強度を2 ランク下げてN は300円/㎡増、BB は100円/㎡引き
5. 工 場 渡 し : 700 円/㎡引きとする
6. 水 (小型車含む) : 1 台 15,000円とする (持込み)
1 台 5 トン未満 5,000円 5 トン以上 10,000円とする (引取り)
7. 骨 材 (碎石等) : 8,000円/㎡とする (持込み)
6,000円/㎡とする (引取り)
8. 時 間 外 割 増 : (1) 19時以降7時迄に打設の場合は下記の通り加算します
(12時以降のキャンセル料金)
1回打設当り セ ッ ト 料 150,000円 100,000円
ミキサー車 1台使用につき 50,000円 50,000円
(2) 17時以降19時迄に打設の場合は下記の通り加算します
㎡当たり5,000円とする (但し 3㎡未満は一律 15,000円頂きます)
9. 平日キャンセル : (1) 50 ㎡以上 (小型車20 ㎡以上)の打設で前営業日の12 時以降
17時迄 100,000 円 (小型車 50,000 円)
(2) 前営業日の17 時以降及び当日は150,000 円 (小型車 75,000 円)
10. カラーコンクリート・水中不分離性コンクリート・繊維補強材入りコンクリート及び
エアームタルの後処理代 : ミキサー車 1台当たり33,000円頂きます
11. 日 ・ 祝 日 割 増 : 緊急工事のため日・祝日に打設の場合は下記の通り加算します
セ ッ ト 料 150,000円 ㎡当たり 3,000円
キャンセル料 前営業日の12 時以降17 時迄 200,000円
前営業日の17 時以降及び当日 300,000円
12. 空 積 割 増 : 2㎡未満の積載の場合は、空積/台当たり5,000円を加算します
13. 小 型 車 割 増 : ㎡当たり5,000円とする (但し1.5 ㎡未満は1 台 7,500円頂きます)
14. 山 岳 割 増 : 標高 300m～500mは3,000円/㎡・500m以上は4,000円/㎡を加算します
15. 超 遅 延 剤 : 生コンクリート ㎡当たり 1,500円
モ ル タ ル ㎡当たり 3,000円
ミ キ サ ー 車 1台使用につき 50,000円
夜 間 洗 車 料 25,000円
16. 膨張剤・防水材並びに投入費 : 価格及び投入費については協同組合にお尋ねください

※原材料その他原価に著しい変更があった場合は改定単価でお願いします。

コンクリート試験代行料金表

料金明細 (別途消費税)

単位:円

	項	目	単位	現場試験	工場試験
1	試験 練り	スランプ、空気量、強度 (円柱供試体 6 本)	1 バッチ	—	20,000
2		スランプ、空気量、強度 (曲げ供試体 3 本)	1 バッチ	—	40,000
3		スランプフロー、空気量、強度 (円柱供試体 6 本)	1 バッチ	—	20,000
4	代行 試験	スランプ、空気量、強度 (円柱供試体 6 本)	1 式	10,000	5,000
5		スランプ、空気量、強度 (曲げ供試体 3 本)	1 式	30,000	15,000
6		スランプフロー、空気量、強度 (円柱供試体 6 本)	1 式	12,000	7,000
7	追加 試験	コンクリート塩分試験	1 回	2,000	
8		圧縮試験用追加供試体	3 本	3,000	
9		曲げ試験用追加供試体	1 本	5,000	
10		テストハンマー試験	1 点	3,000	
11		圧縮試験 (供試体持込)	3 本	2,000	
12		単位水量試験	1 回	12,000	
13		現場養生供試体運搬	1 回	3,000	
14		特殊キャッピング (研磨・硫黄等)	1 面	1,000	
15	外部 依頼	近畿大学建築材料実験室	3 本	8,000	
16		福岡県建設技術情報センター	3 本	実費	

- (注) 1. 上表は 8 時から 17 時までの時間内料金です。
 2. 時間外及び日祭日は、上表に 10,000 円を加算致します。
 3. 深夜 (22:00 ~ 5:00) 料金は、上表に 25,000 円を加算致します。
 4. 端面処理の方法によっては、対応できない工場もありますので、ご依頼の際は事前にご確認ください。

縦割り料金 (消費税含む)

単位:円

	項	目	単位	単価
1	スランプ・空気量・圧縮供試体 × 3 回 ※圧縮供試体 1 ロット 6 本以下	(定間隔又は指定車輛)	1 ロット	34,000
2	スランプ・空気量 × 1 回、圧縮供試体 × 3 回 ※圧縮供試体 1 ロット 6 本以下	(定間隔又は指定車輛)	1 ロット	26,000
3	(高強度コンクリート) スランプ又はスランプフロー・空気量・圧縮供試体 × 3 回 ※圧縮供試体 1 ロット 9 本以下		1 ロット	40,000

- (注) 1. 上記表以外の試験及び圧縮供試体の追加分は、追加料金を加算致します。

日本建築学会 JASS5-2022 統計期間 2016 年 ~ 2025 年

構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ の標準値 (設計基準強度 36N/mm²以下)

セメントの種類	コンクリートの打込みから 28 日までの期間の予想平均気温 θ の範囲 (°C)		
	$0 \leq \theta < 5$	$5 \leq \theta \leq 25$	$25 < \theta$ (注1)
早強ポルトランドセメント	—	9月16日 ~ 6月26日	6月27日 ~ 9月15日 (構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$) 6
普通ポルトランドセメント	$0 \leq \theta < 8$	$8 \leq \theta \leq 25$	$25 < \theta$ (注1)
	11月30日 ~ 2月12日	2月13日 ~ 6月26日 9月16日 ~ 11月29日	6月27日 ~ 9月15日 (構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$) 6
中庸熱ポルトランドセメント	$0 \leq \theta < 11$	$11 \leq \theta \leq 25$	$25 < \theta$ (注1)
	11月12日 ~ 3月4日	3月5日 ~ 6月26日 9月16日 ~ 11月11日	6月27日 ~ 9月15日 (構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$) 3
低熱ポルトランドセメント	$0 \leq \theta < 14$	$14 \leq \theta \leq 25$	$25 < \theta$ (注1)
	10月27日 ~ 3月23日	3月24日 ~ 6月26日 9月16日 ~ 10月26日	6月27日 ~ 9月15日 (構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$) 0
高炉セメント B 種	$0 \leq \theta < 13$	$13 \leq \theta \leq 25$	$25 < \theta$ (注1)
	11月1日 ~ 3月17日	3月18日 ~ 6月26日 9月16日 ~ 10月31日	6月27日 ~ 9月15日 (構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$) 6
構造体強度補正值 $_{28}S_{91}$ (N/mm ²)	6	3	

注1: 暑中期間 (日平均気温が 25°C を超える期間)

構造体強度補正值 mS_n の標準値（設計基準強度 36N/mm^2 超、 48N/mm^2 以下）

結合材の種類	構造体強度補正值	
普通ポルトランドセメント	28S91	9
	28S91	3
中庸熟ポルトランドセメント	56S91	6
	28S91	3
低熟ポルトランドセメント	56S91	6
	28S91	3

※設計基準強度が 36N/mm^2 超え 48N/mm^2 以下の場合は、結合材の種類に応じて定める。